



GL301 指定プログラム

全国2,947名の大学生が参加したアジア新興国No.1インターンシップ*

きみの変態を支援。

海外ビジネス武者修行プログラム



～2016-17 ウエイクアップ・アワード大賞受賞～

* 2017年4月～2018年3月期間、斡旋を除く受入れ人数実績(当社調べ)

海外ビジネス武者修行プログラムとは



新興国での超実践型海外ビジネス研修

弊社がベトナムで運営する店舗にて
全国から集まる大学生がチームを組み
新規ビジネス担当者として
新商品・サービス開発やプロモーション企画に
自分で考え、自分で行動し、カタチにし、顧客に届ける
リアルなビジネス体験学習プログラムです。



変態し、自走式エンジン®を積む

新興国ならではの予期せぬ事態や
チーム内でのコンフリクトなど、様々な困難に直面する中自分自身の成長課題に向き合い、自己変革（変態）していく。
成果を出すために、自己変革や、全力を出すことを経験し主体的に状況や人生を切り拓く力”自走式エンジン®”を積む。
それがプログラムのゴールです。

プログラムの場所：ベトナム・ホイアン

ベトナムについて

東南アジアのインドシナ半島東部に位置する国で、日本との時差は2時間。

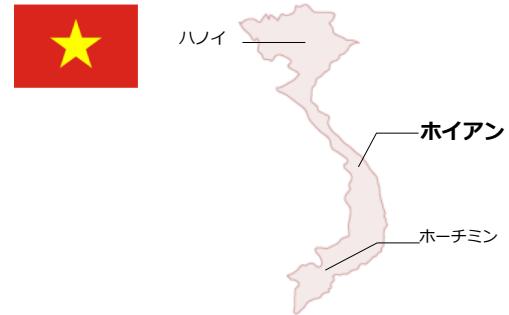
首都はハノイ、ASEAN加盟国である。通貨はドン（VND）。

経済発展が著しく、都市圏では人口が大幅に増加しており人口は9000万人を超える。

勤勉で穏和な国民性で、国民の平均年齢が約29歳と非常に若いのも特徴。

2016～2050年におけるGDP成長率の予測では、世界第1位はベトナム※だと言われています。

(※「The Long View How will the global economic order change by 2050?」PwC, 2017年2月)



ホイアンについて

400年前、朱印船貿易が盛んだった頃、ホイアンの港は日本との玄関口でした。当時は日本人街もあったほど。

日本とのつながりの深い場所で、武者修行®は行われています。

現在は18～19世紀頃の古い街並みが残る、世界遺産の観光都市として、欧米人を中心とした多くの観光客が訪れる街になっています。



●ホイアン市内にある「日本橋」（左）
日本とホイアンとの交流の深さを物語る
●ホイアンの世界遺産の街並み（右）



●ホイアンの夜の街並
そこかしこにランタンに火が灯る幻想的な風景
毎月旧暦14日にはランタン祭が開催される



治安

- ベトナムには凶悪犯罪はほとんどなく、アジアの中でも治安はよいです。
- ただし都市部はバイクが多く、交通ルールが守られていないことが多いため、交通事故には注意が必要です。また、スリ・引ったくりが発生することもあり、貴重品管理には気をつける必要があります。
- 研修地であるホイアンは、世界遺産都市で観光客に配慮されているため、特に治安がよくなっています。小さな都市で、交通量は大都市よりも少ないです。

衛生環境

- 都市部はインフラが整備されており、ホテルや飲食店は水洗トイレがあります。ホイアンも世界遺産都市であり、整備されているため衛生環境は問題ありません。ただし、水道水を飲むことは控え、ミネラルウォーターを飲むようにします。







プログラムの実施店舗

- 参加者は新規事業担当者として下記のいずれかの店舗で、顧客ニーズの調査、ビジネスの企画、PDCAサイクルを回してプロダクトの開発を行います。



舞台となる
旅武者が運営する
10の店舗

*写真は一部イメージです。店舗は現地の状況により変更になることがあります。

プログラムのスケジュール

1日の基本スケジュール



武者修行®全体の流れ



国内 1日	ベトナム 15日間（移動・オフ3.5日間を含む）					国内 0.5日
<ul style="list-style-type: none"> 日本国内で、マーケティングやビジネスの仕組みなどについて学ぶ 現地で実行するビジネスプランをグループで企画立案する（適宜Web会議） 	<ul style="list-style-type: none"> 体感ワークにより、アイスブレイクとチームビルディングを行う 現地での生活やリスクマネジメントについて学ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> 競合店や観光客へのリサーチなどをし、現場で事実をつかむことの重要性を体感する 	<ul style="list-style-type: none"> 山口や旅武者現地法人トップにプレゼンテーションを行い、承認やフィードバック(FB)をする 	<ul style="list-style-type: none"> 企画のプラッシュアップ、実行に移すフェーズ。日々、PDCAを重ね、「自ら動き、自ら考える力」をつける 活動の中で起こる人間関係のコンフリクトや、自分へのブレキなど、さまざまな個人の課題に対してコーチングやワークショップを適宜実施し、課題を乗り越える 	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちのビジネスの結果とプロセス、自らの成長についてプレゼン ビジネスプランの継続の可否と、No.1チームを決める 	<ul style="list-style-type: none"> 帰国後、学んだことを実践する上での課題や成果を振り返り、現実での継続的な成長を促進する

武者修行プログラムのPVを御覧ください

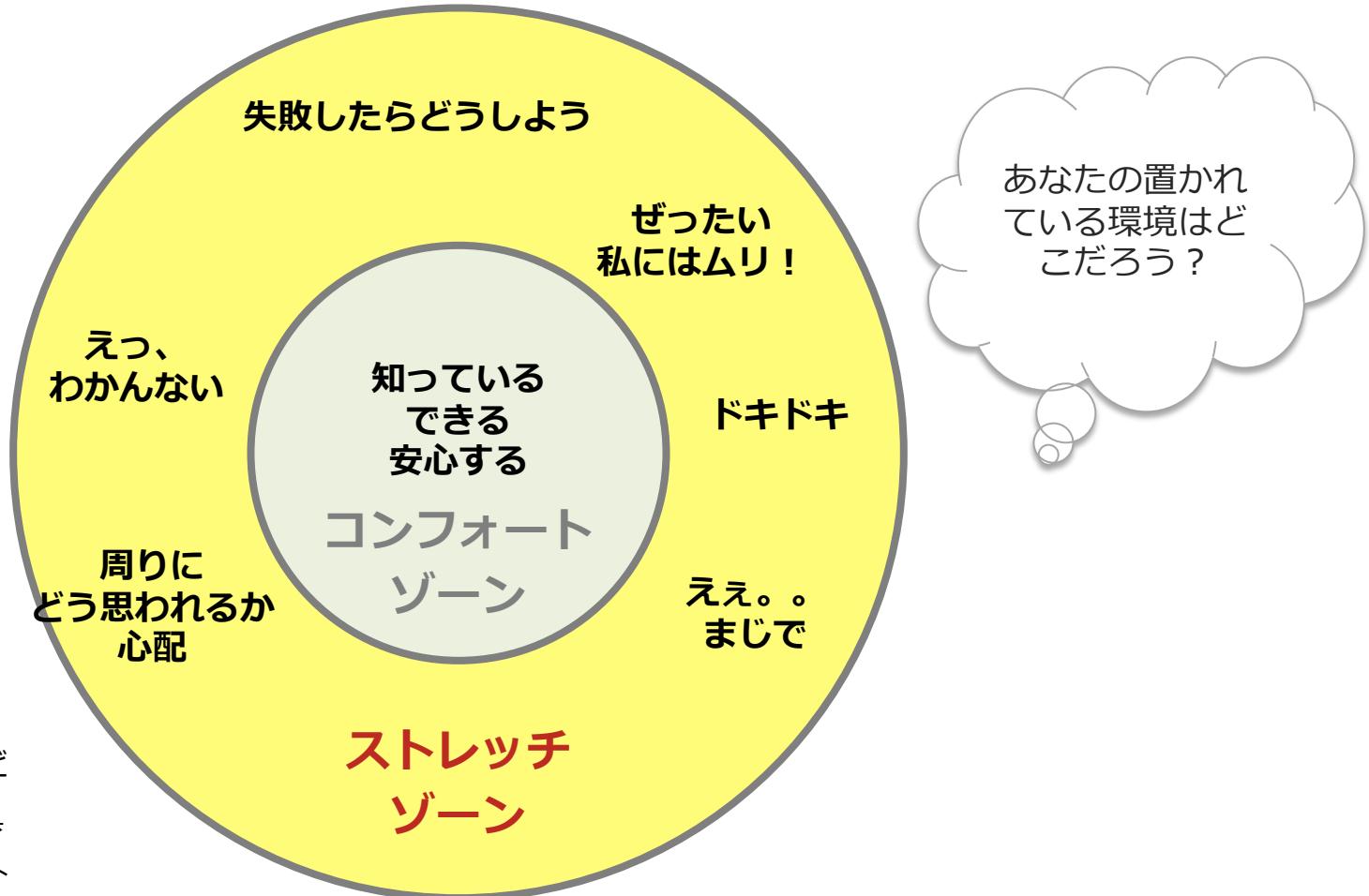


<https://youtu.be/MGEfDd2G-5o>



コンフォートゾーンでは、人は成長しない

- 将来の夢、やりたいことを実現する力を手に入れるためにも、居心地の良い場所にいるだけではだめ
- 自分には到底できないと思うこと、苦手意識があることに一步踏み出す勇気が大学生活に必要では？



元GEリーダーシップセンターのディレクターで、ミシガン大学ビジネススクール教授のノエル・M・ティシーが、提唱した人材育成・能力開発に関するコンセプト

昨年度GL301履修者の体験談

- 新商品の開発
- 失敗することの大切さ
- チームビルディングの大切さ

法学部国際ビジネス法学科 小野友暉



合言葉は「すべては学生のために」。

想いと専門性をもったプロフェッショナルなファシリテーターが
参加者に対して本気で向き合います。

前田 恵一

株式会社レゾナンス 代表取締役社長
ビジネス教養塾「前田塾」主宰

- IBM ビジネスコンサルティングサービスにて新人研修を担当
- 元野村證券トレーダー

三木 健吾

株式会社U360 代表取締役
・アビームコンサルティング出身
・新規事業立ち上げや推進のコンサルティング、ワークショップ、アジアビジネスに取り組む

Khanh Nguyen

Tabi-Musha Vietnam ヘッド

- 米国UCLA卒で、英語はネイティブ並みの秀才
- サムソンMVP マーケターや、プロバスケットボールチームのマーケターとして活躍

山口 和也

株式会社旅武者 代表取締役

- 米系医薬品＆医療機器メーカーに入社し、日本人初の米国本社勤務
- Asia Pacific & Japan 地域にて年間MVPを獲得

加藤 大吾

都留環境フォーラム 代表理事

企業研修講師、都留文科大学講師

- 著書に『地球に暮らそう～生態系の中に生きるという選択肢～』（旅と冒険社）など

遠藤 真美

世界遺産探検家/ コンサルタント

- スイス系商社DKSH Japan にて勤務したのち、アビームコンサルティングにてコンサル業に転身
- 早期退職後、世界を駆け巡り中

村上 卓

村上卓事務所 代表
組織・人財開発コンサルタント

- 米国CTI 認定プロコーチ
- 人材開発コンサルタントとして多くの企業のリーダー育成を支援

津留 沢美

企業研修講師

- GCDF キャリアカウンセラー
- 米国CTI 認定プロコーチ
- バイオベンチャーで社長秘書や人事として立上げから参画し、上場

ファシリテーターという存在

ファシリテーターとは自立を促す人

ビジネスをほとんど経験したことのない学生が、チームでビジネス企画を行うため、その過程で壁にぶつかることがあります。そのようなとき、**ビジネス企画やチームビルディングのプロ**であるファシリテーターがサポートします。

しかし、ファシリテーターは「答え」を教えることはしません。あくまでも、**問いかけやワークによって「考え方」や「自分の見つけ方」を伝えます**。それは、プログラムを終えた後にも再現可能な「本質的な力」を身につけることを意図しています。旧来の学校教育の「知識を与え、覚える」ことを主とした教育ではなく、参加者の皆さんが『**自走式エンジン®**』を積むことが将来の可能性の発展につながると考えています。



ファシリテーターもチームでサポート

異なる役割・専門性を持った複数のファシリテーターで、1つのタームを支援します。

●チームビルディングファシリテーター

多くは企業の研修講師として活躍している人財育成のプロです。人間関係づくりや、リーダーシップに関してコーチングやワークショップを通じてサポートします。

●現地コーディネーター

日々の生活、病気やトラブルが起きてしまった場合のサポートをします。

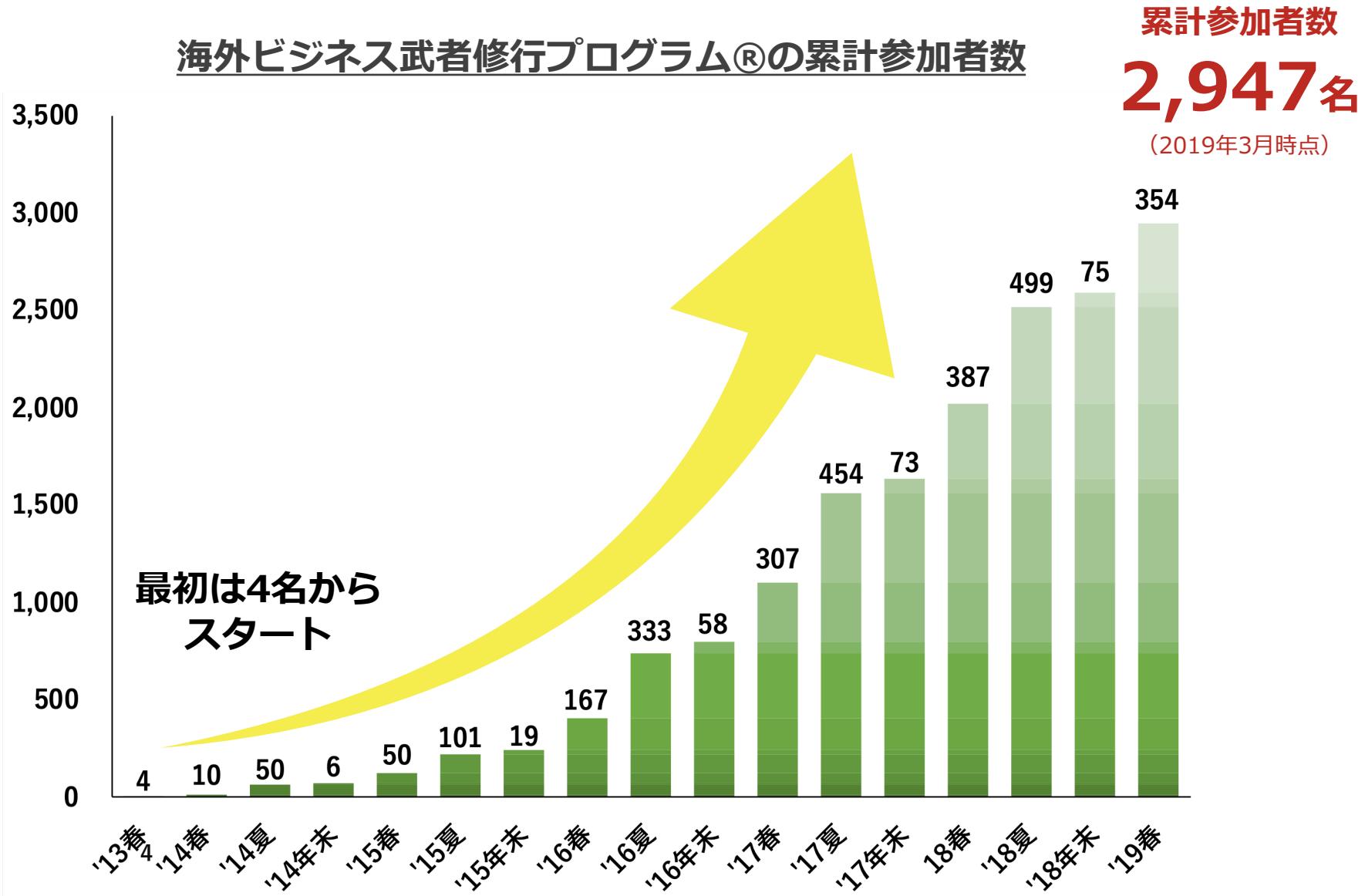
●ビジネスファシリテーター

経営者かコンサルタントです。企画へのフィードバックなど、ビジネス面をサポートします。

●カントリーHEAD

弊社ベトナム法人の社長です。ベトナムの店舗経営の総責任者として参加者と関わります。

参加者の成長実感が口コミを呼んだ結果



Thank you so much!

もっと詳しい情報と説明会のご予約は
「武者修行」で検索



武者修行



補足資料

会社概要

社名

株式会社 旅武者 (Tabimusha, Inc.)

資本金

3,275万円 (資本準備金含む)

代表取締役

山口 和也

所在地

早稲田オフィス

〒169-0051

東京都新宿区西早稲田1-22-3

早稲田大学インキュベーションセンター内

湯島オフィス

〒113-0034

東京都文京区湯島2-33-11 岡田ビル2階

ホームページ

株式会社旅武者 : tabimusha.com

海外ビジネス武者修行プログラム : mushashugyo.jp

株式会社旅武者 代表紹介



山口 和也 (やまぐち かずや)

- 1973年生まれ。早稲田大学大学院 商学部専門職学位課程ビジネス専攻卒（MBA）
- 2000年に米系医薬品＆医療機器メーカー社長室入社。2004年日本人として初めてInternational Product Managerとして米国本社に勤務し、世界各国のマーケティング担当者とグローバルプロジェクトに携わる
- 2006年に帰国後、Business Development Senior Managerとして、主にAsia Pacific & Japan地域において事業アライアンス等を担当。2011年Asia Pacific & Japan地域でMVP獲得
- その後、これまで培ったグローバル経験を活かして、海外ビジネス武者修行プログラム®を創業し、2013年に独立。大学生向けアジア新興国インターン事業において実績No.1※となる。

※ 2017年4月～2018年3月実績、当社調べ

修了生コミュニティ MAP (Mushashugyo Alumni Platform)

プログラム修了後も、成長・活躍を支援するコミュニティーがあります。

理念

修了生同士の一生続く関係を

修了生とのつながりを保ち続けることは、在学中はもちろん、社会人になってからも、今後の人生の大きな財産となります。修了生コミュニティをつくることで、参加時期によらない長期的な関係を築くことができます。

活動内容

修了生が主体的に様々なコミュニティを運営

修了生が自らビジネスや英語など、興味・関心に応じたコミュニティをつくり、イベントや勉強会を開催。成長しながら、つながりを保ち続けています。これまでに、元トップ外資企業の外国人との英語ディスカッションや、ファシリテーターによる就活相談などを実施してきました。

展望

毎年1000人が増え続けるコミュニティに

武者修行®は、年間1000人の参加をビジョンに掲げています。年を経ごとのコミュニティ拡大と参加者の活躍の広がりにより、有意義なコミュニティが形成されていきます。いずれ、修了生が日本をリードしていくことが期待されます。



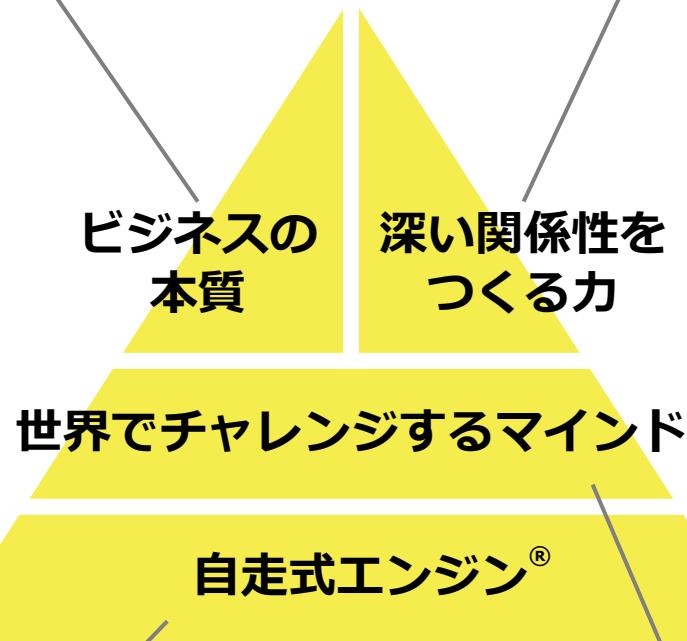
実際の研修効果：修了生のキャリア志向性の強化

- プログラムの参加前後で、適性テスト（エン・ジャパン社の3Eテスト）でキャリア志向性の診断結果を比較すると、**主体性や達成志向性**が強いタイプの学生が参加し、**その特性がさらに開発されている**ことがわかります
- **自走式エンジン®を搭載した、将来のリーダー候補人財としての活躍が期待される**と考えます



武者修行プログラムで育成を目指す人財像

- ・マーケティングやプレゼンテーション、PDCAなど、基本的なビジネススキルが身についている
- ・企業・NPO問わず、価値創造のための普遍的・本質的な思考・行動ができる
- ・顧客ニーズの充足や社会課題の解決に、ビジネスの力を活かすことができる



- ・自分に自信が持てる
- ・仕事や人生のゴール達成に向けてやり切る
- ・自ら考え、選択し、行動できる
- ・リスクのある中でも、チャレンジに踏み出すことができる
- ・自分を変えたいと思うことを、変えられる

- ・他者を信頼し、より深い人間関係を自分からつくれる
- ・グループの中で、自分の存在感を出せる
- ・仲がいいだけでなく、対立をも越えて、本気でゴールに向かうチームをつくれる
- ・他者をより深く理解し、共感したり、サポートできる

- ・日本の当たり前が通用しない、予期せぬことが起きる環境下でも、物事を前に進められる
- ・英語が苦手でも、自らコミュニケーションできる
- ・国を超えた人と隔たりなくつながれる
- ・海外、新興国で働くことへの自信が持てる